

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	108	事業名	公園西駅周辺・区画整理関連事業	担当部課	建設部区画整理課
------	-----	-----	-----------------	------	----------

基本情報	総合計画	基本方針	2	リニモでにぎわい交流するまち	会計	10	公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計
		分野別項目	1	魅力ある市街地を創り出す	款	2	事業費
		施策の進め方	2	リニモを生かした新しい地域整備	項	2	土地区画整理事業費関連事業費
	まちづくり行程表	フラッグ	F3	ふるさと(生命ある空間)の風景を子どもたちに	目	1	土地区画整理事業費関連事業費
		政策分類	8	地球にやさしい低炭素社会をつくる	大事業	2	区画整理関連事業
	その他(関係法令、要綱等)	土地区画整理法、都市計画法、その他公物管理(道路法、都市公園緑地法)					
事業開始の背景、経緯等	環境に配慮したまちづくりの実現に向け、公園西駅周辺土地区画整理事業で整備する公共施設を対象に、環境配慮施策や施設のグレードアップを平成27年度から取組んでいる。						

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 公園西駅周辺土地区画整理事業において環境配慮型まちづくりの実現を図るため、環境配慮型舗装の施工や、緑地、調整池の緑化を実施する。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 公園西駅周辺土地区画整理事業で整備する道路の歩道舗装、公園、緑地、調整池の緑化を対象とする。					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 環境に配慮した公共施設整備に取り組み、特化した整備を実施し、環境に配慮したまちづくりの実現を図る。					
	事業を構成する事務事業	① 公園西駅周辺・区画整理関連事業	拡充	④			
		②		⑤			
		③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)	千円	決算	予算		532,197	618,902	282,390
決算					638,700	615,214	169,813	
人件費(B)	千円	決算		-	12,221	12,485		
総コスト(A)+(B)	千円	決算		-	627,435	182,298		

成果推移	成果指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	A 環境配慮型舗装整備率	%	目標		-	-	-	88
			実績		29	56	69	
	B 公園・緑地等整備率	%	目標		-	-	-	31
			実績		0	0	0	
C		目標						
		実績						

【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)

A 歩道の環境配慮型舗装について、その整備面積率を成果目標とした。

B 公園・緑地・調整池の緑化整備について、その整備面積率を成果目標とした。

C

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 地球温暖化対策や東日本大震災以降のエネルギー対策の見直しが求められる中、面的な市街地整備手法である土地区画整理事業は、低炭素まちづくりなど環境配慮の実現に向けた施策の展開が求められている。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 道路の環境配慮舗装や公園、緑地、調整池整備について、着実に整備していく。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 整備率以外に、整備が環境配慮へどのように貢献しているかをわかりやすい指標で示す方策が求められる。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 対象施設の整備について、平成33年度までに整備を図る。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 公園・緑地等の緑化について、平成31年度までに詳細設計を完了し、整備内容の具体化を図る。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		公園西駅周辺・区画整理関連事業									
番号	①	事務事業名	公園西駅周辺・区画整理関連事業	款	2	項	2	目	1	大事業	2	中事業	1
事務事業の期間	事務事業開始年度		平成27年度		終了（予定）年度		平成33年度						

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)
	<ul style="list-style-type: none"> 公園西駅周辺地区を対象とする。 公園西駅周辺土地区画整理事業において環境配慮型まちづくりの実現を図るため、環境配慮型舗装の施工や、緑地、調整池の緑化を実施する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか)
	環境に配慮したまちづくりの取り組みことで、地権者などを主体に意識の醸成を図る。

2. コスト推移

項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
事業費	千円	予算		532,197	618,902	282,390	58,390
		決算		638,700	615,214	169,813	
<事業費の主な内訳（当該事業年度）>							
① 駅前施設整備工事						94,234	千円
② 環境配慮施策工事						39,164	千円
③ 歩道舗装改良工事						12,269	千円

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
環境配慮型舗装整備率	%	目標		-	-	-	88
		実績		29	56	69	
公園・緑地等整備率	%	目標		-	-	-	31
		実績		0	0	0	
<備考：活動の概要（当該事業年度）>							
駅前広場（3,570㎡）歩道やバスシェルの整備の他、歩道の遮熱保水性ブロック舗装の施工（1,200㎡）といった環境配慮型まちづくりに寄与する施設整備を着実に実施した。結果、平成29年度末時点で環境配慮型舗装整備率が69%となっている。							

4. 事務事業を取り巻く環境変化

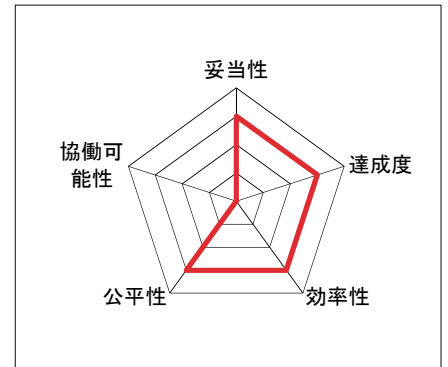
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
環境まちづくりの実現に向けた社会的な要求度は依然として高い。

5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント>
※新規行政評価対象
(何をどのような状態に改善したのか)
-

6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働可能性	-



【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど)
この事務が、地区の環境配慮まちづくりの実現だけでなく、周辺市街地へ波及させることで、長久手市全体の環境まちづくり事務への展開が期待できる。

【ウイークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど)
なし。

7. 今後の方向性

拡充

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
予算執行管理だけでなく、その他の方法をもって、わかりやすく評価できるよう、適切な指標を検討する。
あらためて、担当職員として環境に配慮したまちづくりがどのようなもので、どうあるべきかを再整理する。